

## 平成19年度の事業の中間報告

## I 調査・モニタリング等

番号	事業名	概要・進捗状況
1	サンゴ群集変動調査 (平成17年度～)	<p>○サンゴ群集の加入量、死亡量、個体の成長速度、被度変化等の個体群変動を把握することを目的として実施。</p> <p>①サンゴ礁多様度調査(年1回) 10～11月にて調査終了。サンゴ、魚類、海藻類各データを12月中旬整理し、その後、多様度指数等の解析を実施する。</p> <p>②永久調査区サンゴ群集調査(年3回) ・1回目調査は7月に終了し、2回目調査は9～11月に終了。3回目は3月の予定。 ・1回目調査の画像解析も終了し、2回目調査の画像解析を現在実施中。その後、過年度データ及び今年度データの変化の解析を実施する。</p> <p>③サンゴ幼生定着量調査(年1回) 4～5月にて調査終了。</p> <p>④一年生稚サンゴの定着量調査(年1回) 6月にて調査終了。</p> <p>⑤クシハダミドリイシ群体の詳細調査(年1回) 6月にて調査終了。</p> <p>⑥白化調査(年1回) 9月にて調査終了。</p>
2	自然再生技術手法検討調査 (平成16年度～)	<p>○環境の経年変化を把握し、保存区、再生区の阻害要因を究明することを目的として実施。</p> <p>1)重要海域詳細調査 ①サンゴ類調査(サンゴ群集、サンゴ群体) 13地点中、10地点の調査を終了。 (未実施地点は平成19年12月に調査実施予定)</p> <p>②サンゴ類調査(生息環境) 平成19年9月30日より水温観測を継続中。 (平成20年4月上旬まで継続予定)</p> <p>③魚類調査 夏期魚類調査を、平成19年9月28日～30日にかけて実施し、終了。 (冬期魚類調査を、平成20年2月に実施予定)</p> <p>2)サンゴ移植手法研究調査 人工基盤モニタリング調査を、平成19年11月5日に実施し、終了。</p>

3	自然再生ホームページの作成・更新 (平成18年度～)	○石西礁湖自然再生に関する情報をホームページで提供。  ・ 随時、更新中。 ・ 下記の「4 石西礁湖常時モニタリングシステム及びポータルウェブサイト検討調査」と連携の上、ポータルウェブサイトとしてバージョンアップを検討中。
4	石西礁湖常時モニタリングシステム及びポータルウェブサイト検討調査 (平成19年度新規)	○常時モニタリングシステムを設置し、ウェブサイトに掲載することで、石西礁湖の海の状況をリアルタイムに伝えるとともに、市民、ダイバー等からの情報提供システムについて検討する。  1)常時モニタリングシステム ・設置場所、観測方法の検討・選定を実施中。 ・今後、基本図、仕様書、工事費等を作成していく。  2)ポータルウェブサイト ・システム構成、ウェブ構成、モニタリングデータの処理・公開、新ウェブ技術導入の検討・選定を実施中。 ・今後、基本図、仕様書、工事費等を作成していく。  (12月末に終了予定)
5	オニヒトデ分布調査 (上記「1 サンゴ群集変動調査」より独立)	○簡易モニタリングとともに、オニヒトデの駆除を実施。  150地点について調査中。(12月末に終了予定)
6	持続可能な産業に関する調査 (平成17～18年度の2カ年の調査結果を受けて、新規)	○石西礁湖の持続可能な利用を実現していくために必要な調査を、海域及び陸域産業において実施。  平成19年12月契約予定。
7	評価手法検討調査及びサンゴ礁攪乱要因に関する調査 (平成19年度新規)	○全体構想において定められている目標の達成状況の評価手法について検討し、また、石西礁湖及びその周辺海域における陸域からの環境負荷について現況を把握する。  平成20年1月契約予定。

## II サンゴ群集の修復(別添参照)